

# 普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

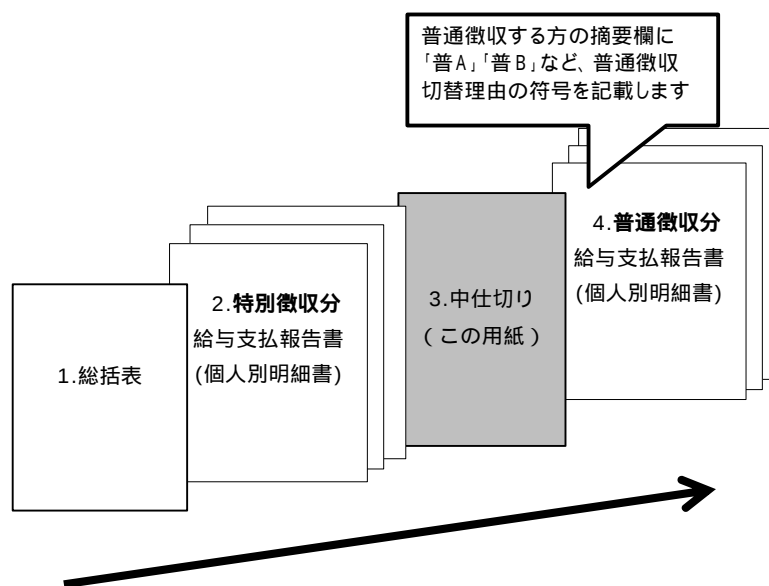
|         |     |         |  |
|---------|-----|---------|--|
| 区市町村名   | 荒川区 | 指 定 番 号 |  |
| 事 業 者 名 |     |         |  |

| 符号  | 普 通 徴 収 切 替 理 由                                            | 人 数 |
|-----|------------------------------------------------------------|-----|
| 普A  | 総従業員数が2人以下<br>(下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他区市町村分を含む)従業員数を差し引いた人数) | 人   |
| 普B  | 他の事業所で特別徴収<br>(乙欄該当者など)                                    | 人   |
| 普C  | 給与が少なく税額が引けない<br>(年間の給与支給額が110万円以下)                        | 人   |
| 普D  | 給与の支払が不定期<br>(例:給与の支払が毎月でない)                               | 人   |
| 普E  | 事業専従者<br>(個人事業主のみ対象)                                       | 人   |
| 普F  | 退職者、退職予定者(5月末日まで)<br>及び休職者                                 | 人   |
| 合 計 |                                                            | 人   |

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

## 普通徴収切替理由書（兼仕切紙）について

- ・特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切紙として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と合冊して提出してください。
- ・普通徴収切替理由は、普通徴収を認める基準（普 A ～ 普 F ）を示すものです。
- ・普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に人数を記載し、給与支払報告書と併せて提出してください。
- ・普 A は、総従業員数（総受給者数）から 普 B ～ 普 F に該当する人数（他の区市町村を含む普通徴収該当者数）を差し引いた人数が 2 人以下の場合です。
- ・eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。  
また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号（普 B、普 C など）を入力願います。（普通徴収切替理由書の添付は不要です。）



1 から 4 の順に束ねてご提出ください